

## 令和2年度秋田市指定文化財資料

- |   |         |              |
|---|---------|--------------|
| 1 | 名 称     | 三皇熊野神社の獅子舞行事 |
| 2 | 種 別     | 無形民俗文化財      |
| 3 | 所 在 地   | 秋田市牛島地内      |
| 4 | 保 持 団 体 | 三皇熊野神社獅子舞保存会 |
| 5 | 説 明     |              |

### (1) 行事の概要

本物件は秋田市牛島地内で伝承されている獅子舞行事で、1月の寒の入り（5日頃）から小正月の前日（14日）頃まで、厄払い・火伏せ・除災招福・家内安全などを祈願する獅子が町内を巡行する行事である。獅子は、訪れた家々の庭先や玄関で「家々獅子」を、座敷に上がると「上がり獅子」を舞う。獅子舞に用いる獅子頭（註1）は、三皇熊野神社に古くから伝わるものである。

明治から昭和初期に一時途絶えたものの昭和13年(1938)に復活し、現在に至っている。牛島の住民は「三皇さんのお獅子」と呼んで親しみ、獅子が来ないと年が明けた感じがしないとする者も多く、地域にとって欠かせない行事である。

### (2) 行事の歴史と変遷

牛島地区は城下出入口の羽州街道沿いに位置し、江戸時代には新田開発による農村という性格と、城下に近接し商業が発達する町としての性格を併せ持つ、独自の発達をとげた歴史的背景をもつ街村である。近世以前、この地で獅子舞が舞われていた明確な資料は確認できないが、牛島と獅子を関連付けるものとして、藩主が城内で牛島近郊の獅子舞を見物したこと（『梅津政景日記』（註2）・『国典類抄』（註3））、牛島の肝煎が獅子と何らかの関係をもっていたこと（『牛島村肝煎日記』（註4））などが記された近世の文献資料がある。また、熊野神社（現在の三皇熊野神社里宮）の別当を修験が務めていたことは、この地で、伝来の獅子頭を用いた獅子舞が存在した可能性が高いことを示唆している。

明治から昭和初期頃については資料に乏しく詳細は不明であるが、この頃に獅子舞が一時衰退し、途絶えたと考えられている。その後、昭和13年(1938)以降に地域住民が舞の所作や囃子を県内の他地域から習得することで獅子舞行事を復活させ、現在まで保存会により伝承されている。（註5）

### (3) 所作や囃子の伝承の系譜

復活以前については明確でないものの、復活時の舞の所作や囃子の習得先が明らかである。また、復活後については一定の系譜を辿ることができる。このことから、本行事の舞の所作や囃子については一連の伝承過程が明確であり、本行事ならびに県内の他地域における獅子舞を考えるうえで貴重であ

る。

#### (4) 地域との関わり

家々を巡る門付を主体とする獅子舞のありかたや藩主との直接的な関わりは明確でないものの、佐竹家の家紋が額に付された獅子頭が伝来していることなど、本行事には、地区の歴史的背景によるものと考えられる要素が色濃く伝承されている。また、城下町近郊で行われている獅子舞として他に類例がなく、独自の歴史性を持つ地域が育んだ、牛島の人々の暮らしの中で欠くことができない行事として貴重である。さらに、本行事には、牛島の暮らしの変遷や獅子舞に対する人々の思いが凝縮しており、地域の暮らしぶりを考えるうえで非常に意義がある。行事を担う側、行事を迎える側は共に本行事を誇りに感じており、無形民俗文化財として地域一体となった継承を期待することができる。

註1 熊野神社（現在の三皇熊野神社里宮）に古くから伝わるもので、額には秋田藩主佐竹家の家紋である五本骨月丸扇紋が付されている。かつては、この伝来の獅子頭を用いていたが、現在はそれをもとに製作した新たな獅子頭を使用している。なお、伝来の獅子頭の製作年代は江戸時代と推察できるが、桃山期に遡る可能性も指摘されている。

註2 外記知行地新田村より獅子おとり有り（寛永8年(1631)7月19日）

註3 御夕飯後二ノ丸ニ而川尻牛嶋猿田之ささら上覧  
（前編吉部32 元禄7年(1694)7月17日）

註4 （略）先年水戸住居仕候節、八幡宮御獅子被為入候間、不相替被為入被下度段奉願候、  
（略）元禄弍丑年、右 御獅子被為入申候、右之通ニ而罷有申候所(略)  
（天保3年(1832)9月14日）

註5 牛島の若者が、昭和13年(1938)に若宮八幡神社（秋田市太平中関）から家々獅子を、  
昭和22年(1947)に日吉神社（大仙市内小友）から上がり獅子を習得したとされている。

#### 参考文献

秋田県立博物館 1981『テーマ展図録 東北の仮面』

秋田県教育委員会 1993『秋田県文化財調査報告書第227号 秋田県の民俗芸能』

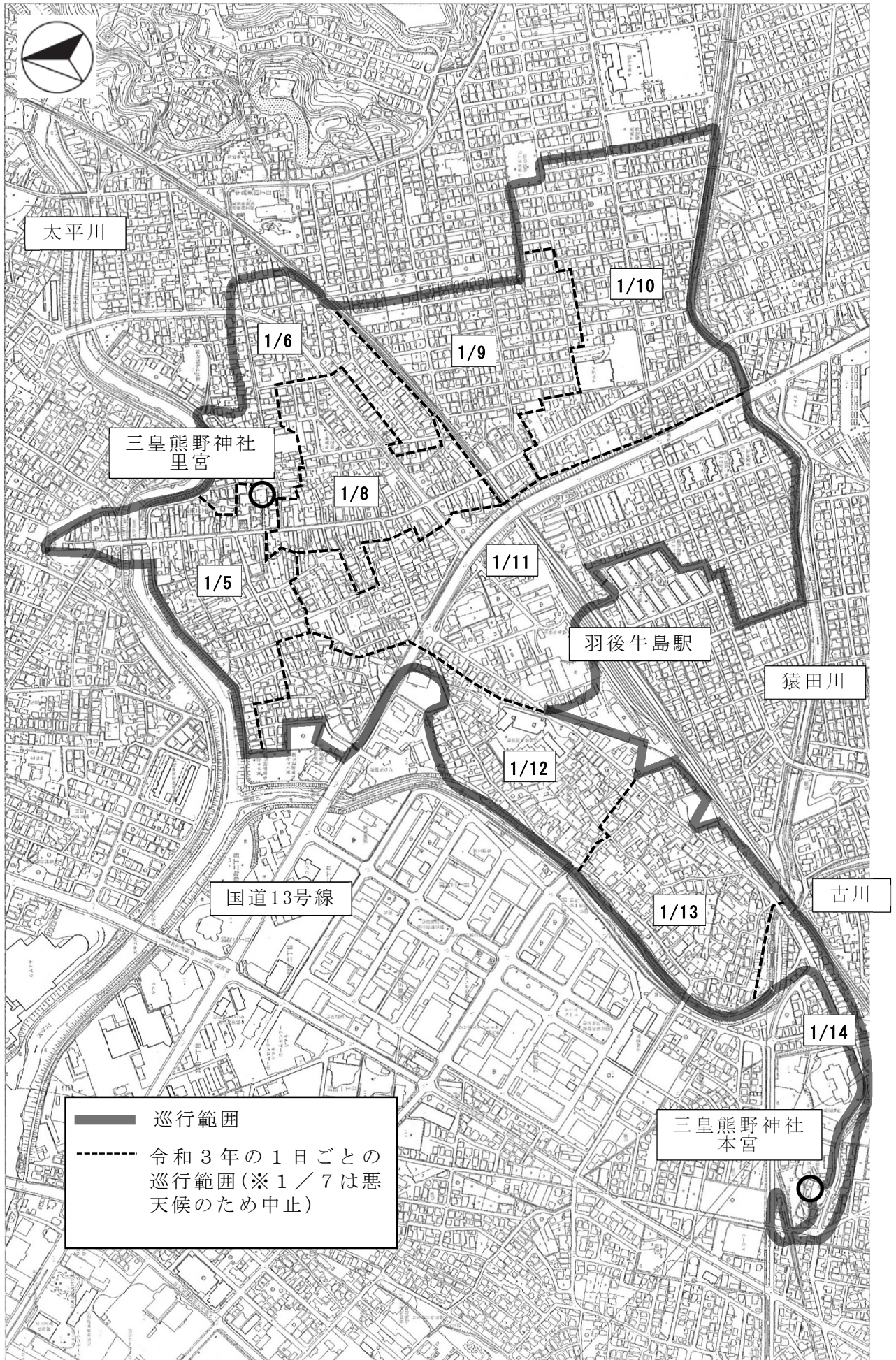
三皇熊野神社獅子舞保存会・三皇熊野神社・牛島の昔を語る会 1996『三皇さんのお獅子 その成り立ちといま』

秋田県教育委員会 1997『文化財収録作成調査報告書第272集 秋田の獅子頭』

秋田市史編さん室 1998「三皇熊野神社獅子舞」『秋田市史民俗調査報告書（三）』

秋田市立赤れんが郷土館・秋田市民俗芸能伝承館 1999「三皇熊野神社獅子舞」『神社にまつわる民俗行事・芸能』

秋田市 2003「三皇熊野神社獅子舞」『秋田市史 第16巻 民俗編』



巡行範囲



獅子舞の巡行 (R3. 1. 14)



獅子舞の巡行 (R3. 1. 8)



上がり獅子 (R2. 1. 6)